

～保育の柱～より

◆今月は、保育の柱の4つめについてお伝えします

4 生活をとおして社会のルールを理解 守る力を育む

保育園で生活する中にはルールがあります。大切なことを子どもに分かりやすく伝えたり、示したりすることで、今は何をするとかが分かって行動できる力が育まれます。

自分勝手に好きなことをやっているのではなく、ルールを守るからこそみんなと楽しく生活できること、遊べることを子どもたちは感じています。

とよほっと新聞

～笑顔 de 共育で～

令和5年8月1日発行

豊玉保育園

〒176-0013

練馬区豊玉中4-13-6

TEL 3991-4484

FAX 3991-3872



月の主題

楽しい夏



今月の保育のねらい

- ・暑い夏の日々を、あそびと休息のバランスをとって生活する
・異年齢の交流を楽しむ

8月 行事予定

Table with 3 columns: 日 (Day), 曜日 (Day of Week), 予定内容 (Event/Content). Includes dates from 1st to 31st and events like '0歳児健診', '山の日(休日)', 'おはなし会(幼児)', 'プール開い'.

大きなおうちのルール なぜ? どうして?

さて、今月は保育の柱の4つ目に関連した『ルールについて』考えてみたいと思います。保育園は、子どもたちにとっても職員にとっても【昼間の大きなおうち】です。安心して、心地よく過ごすためにも、みんなで意識をして守るルールがあります。やらされていると感じることなく、ルールがあるから、みんなで気持ち良い暮らしができると思えたいです。やっちはダメなことをいうのではなくやっていいことを伝えたいですね。

そこで、いくつかのルールを再度、挙げてみたいと思います。どうぞご理解の程よろしくお願ひします。

①廊下は歩く

◆走ると滑ったり、ぶつかったりして危険です。



②とよたま文庫の絵本はもとに戻す

▶いつでも皆が気持ちよく出し入れができるようにする。美しいと感じる環境を整えておくため。



③鍵は大人が扱う

◆鍵の取り扱い、大人の仕事です。やりたがってぐずるから、「今日だけね」と言って子どもの要求をとおしてしまふことは、子どもから、大切な社会性を奪ってしまうこととなります。乳児期から教えてあげることが重要で。

④おもちゃをもってこない

◆家庭と園の生活のメリハリと、朝のスタートをスムーズにするために、門を入るときに園生活へのスイッチを入れてあげる。

⑤園からの連絡が取れる状態にしておく

◆体調不良や怪我の場合、子どもの症状が、急変することも予測されますので速やかな対応が取れるようにする。

24節氣の大暑が過ぎ、暑さの厳しい日々が続いています。園庭の朝顔・ひまわり・ごや・へちま・ふうせんかずらなども、朝夕たつぷりの水やりで、葉っぱも暑さに耐えているように感じます。酷暑の夏ですが、夏色の青い空と白いもくもくとした雲を見上げて、季節感を感じ取ってほしいと思います。



Hand-drawn infographic about heatstroke prevention. Includes text like '熱中症は?', '今日はとっても暑いから...', '気温や暑さ指番号で決めています!', '暑さ指番号とは?', '暑さ指番号が28以上のときに70%以上入ると、脱水症状のおそれがあります!', '熱中症に気がついて夏休みに過ぎしましょう!!'

※ お知らせ ※

9月1日(金) 総合防災訓練実施

毎月の避難訓練に加えて、救急訓練や応急給食訓練・引き取り訓練等の総合防災訓練を実施します。

引き取り訓練は通常のお迎え時に実施しますので、手順に従ってご協力ください。必ず、災害時引き取りカードの携帯をお願いします。

詳細は後日、キッズビューでお知らせします。

避難訓練は、予告なしで実施

◆水遊びの時間帯で、火災を想定して行います。

実習生が入ります

◆8/21(月)～9/2(土)まで

